

# 在宅療養ワークショップ

～アドヴァンス・ケア・プランニングと在宅療養～

尼崎小田高等学校の看護医療・健康類型の高校生  
と「認知症のこと」「在宅療養のこと」をお話しま  
せんか！



日時 令和6年3月3日(日) 9:30～11:30 (11:50)

実施場所 中央北生涯学習プラザ (尼崎市東難波町2丁目14番1号)

対象者 どなたでも！！(申し込み不要)

プログラム

9:00～	受付
9:30～9:40	開会行事
9:40～10:10	劇で伝える「認知症700万人時代のアドヴァンス・ケア・プランニング」
10:10～10:30	フレイル予防体操、小田高校生徒いっしょに楽しもう！
10:30～10:45	休憩
10:45～11:15	「もしバナゲーム」で、人生の最期を考えよう(グループワーキング)
11:15～11:30	閉会行事

終了後、「尼崎市 支え合いを育む人づくり支援事業」の「兵庫県立大学防災リーダー教育プログラム」からの報告があります。本校は、兵庫県立大学及び大学院減災復興政策研究科の先生や学生、院生の皆さんと尼崎で「防災・減災を通じた地域コミュニティづくり」に取り組んでいます。その関係でこの場所での報告を設定しました。お聞きください。

11:30～11:40

11:40～11:50

高齢者のうち、約6割の人が人生最期まで自宅で暮らし続けたいと考えています。「ホントに大丈夫かな？」と、漠然とした不安を抱えている方も多くいらっしゃると思います。そういう疑問に答えるために、「看護医療基礎」選択の31名が、尼崎市医療・介護連携協議会の支援を受け、在宅療養について学んできました。その学んだ内容を地域住民の方に発表すると共に、「これから先の人生を見つめ直す」、そんなワークショップを開催します。病気になって高齢になっても、最期まで自分らしく家で暮らすために、在宅療養を多職種が支える体制や選択肢があるということを知っていただくとともに、人生最期をどのように迎えたいかを本校の「看護医療・健康類型」の生徒と一緒に学び、考えていただけませんか。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

主催 : 兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型(2年生) 共催 : 尼崎市総合政策局 中央地域振興センター 中央地域課

サポーター: 尼崎市医療・介護連携協議会(事務局: 尼崎市福祉局 福祉部 包括支援担当)

(連絡先) 兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型(尼崎市長洲中通2-17-46) TEL: 06-6488-5335 FAX: 06-6488-5337